

みのり

学校ホームページ <http://www.kamonorin-h.nein.ed.jp>

平成最後の青海祭、ハンパないって！



【←早朝から長蛇の列】



【↑環境緑地科の展示】



【←草花コースの巨大苔玉】

10月27日(土)、本校恒例の青海祭(文化祭)が盛大に開催されました。

今年のスローガン「学ぼう！食べよう！楽しもう！～平成最後の青海祭、ハンパないって！！～」のもと、各企画が創意工夫を凝らしました。

クラス企画の食品販売は長蛇の列の大盛況。各学科・コースの展示は2・3年生が取り組んでいる課題研究の成果が凝縮。各コースの農産物販売は多くの地域・保護者の皆さんが早朝からご来場くださり昼前にはほぼ完売。部活・同好会・委員会は日頃の活動成果を存分に披露。実行委員会企画のスタンプラリーやステージ企画等も工夫された楽しいものでした。また、PTAの食品販売、三条商業高校のいかパン販売も大盛況で、ご協力に感謝感謝です。

ハンパない充実した青海祭になったのは、青海会・農ク役員をはじめ各企画の運営に携わった全校生徒の努力の賜です。皆さんの健闘を称えます。

優秀団体表彰

☆第1位☆食品製造コース「パンの販売」

☆第2位☆草花コース「コース展」

☆第3位☆環境緑地科「環境緑地科展」

おめでとうございます

歴史と伝統、誇りの赤門リニューアル！



本校開校の翌年、明治37年(1904年)に建立された校門。東京大学農学部の門を模した赤レンガ積み

の「赤門」は、本校の歴史と伝統の象徴であり、卒業生・在校生が誇りとする文化財でもあります。

この度、門扉等のリニューアルが行われ、より美しい姿になりました。「不易と流行」、これからも伝統を守りつつ、新時代の挑戦を続ける加茂農林高校のシンボルとして、見守ってほしいものです。

ご支援をいただいた同窓会の皆様に心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

日本学校農業クラブ全国大会で交流深める！

～農業鑑定競技会で2人が連続優秀賞受賞！～



10月24・25日(水・木)鹿児島県で、日本学校農業クラブ全国大会が開催されました。

24日の農業鑑定競技会(会場:加世田常潤高校)には、本校から代表10人が出場。分野農業の堀江瑞樹さん(3-4)と分野畜産の横山彩さん(3-5)がともに3年連続の優秀賞を受賞する大健闘。

また、農業クラブ代表者会議(会場:山川高校)には、農ク会長の大倉葵さん(3-1)が参加し、単位農ク・県連・日連がどのように連携して課題を解決していくかアツク討論し、交流を深めました。

25日の大会式典では、約5,000人の仲間が鹿児島アリーナに集い、農業や地域への思いを共有。農業高校生の誇りを再認識する機会となりました。

全国産業教育フェア、山口から新潟へ！



【←SPHポスター展示、来場者に説明する本校生徒】



【大会旗の引き継ぎ→】

10月20・21日(土・日)、山口県で「第28回全国産業教育フェア山口大会(さんフェア山口2018)」が開催され、約1万人の来場者で賑わいました。

本校からは、FS他4人の生徒が、維新百年記念公園スポーツ文化センターで開催されたスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)事業紹介に参加。2枚にまとめたポスター(パネル)を前に、来場者に本校の取組を丁寧に説明しました。説明後、お客様が「某県の超偉い方」とわかり、後からドキドキする場面も…。笑顔が印象的でした。

また、新潟県の農業高校4校が農産物を山口県の農業高校に委託販売。本校食品技術科の苺ジャムは2日目昼前に完売する好評でした。

閉会式では、大会旗が山口県から新潟県に引き継がれ、山口県実行委員会の生徒が涙ながらにお礼を述べる感動的なエンディング。本県実行委員会の生徒からは、「バトンをしっかり受け継ぎ、新潟大会を成功させたい」との声が聞かれました。

空手道部、選抜県予選会でW優勝の快挙！



10月20・21日(土・日)に、黒崎地区総合体育館で全国高校空手道選抜大会新潟県予選会が開催されました。

女子個人組手の-53kg級で高木知香さん(2-3)、-59kg級で山川琳子さん(2-5)がライバル選手を制し初のW優勝の快挙。+59kg級で利倉愛深さん(1-2)が3位入賞と、本校生徒が大活躍しました。おめでとうございます。

高木さんと山川さんは、県代表として11月の北信越大会に出場します。「2人で優勝目指して頑張ります」の言葉どおり力を出し切り全国切符を手にしてほしいものです。健闘をお祈りします。

PTA校外研修、専門学校・大学を見学！



10月6日(土)、18人の参加を得て、PTA校外研修が行われました。午前中は、新潟市中央区の新潟情報専門学校の見学、昼食は新潟市北区の農家レストラン「高儀農園」でパスタランチ、午後からは胎内市の新潟食料農業大学(写真)の見学を行いました。

参加者からは、「新潟情報専門学校は伝統ある専門学校で、資格取得と就職の実績はさすが。授業料の3分割も魅力に感じた」「農業特区の農家レストラン、農業の6次産業化の刺激も受けた」「今春開学の新潟食料農業大学は農学部ではなく、食料産業学部。専門性の高いゼネラリストの育成というコンセプトや多彩な教授陣に魅力を感じた」「子どもたちと進路を考えるきっかけにしたい」などの感想をいただきました。今後とも、家庭と学校が連携して、生徒の進路実現をサポートしていきたいものです。

薬物乱用防止教室&税関教室を開催！



10月10日(水)、毎年実施の薬物乱用防止教室が開催されました。今年も、大麻・覚醒剤等の不正薬物の密輸を水際で取り締まっている税関の方々からお話を伺うことで、税関の仕事を理解する「税関教室」としての一面も。

東京税関新潟税関支署の方から、不正薬物の種類と危険性、取り締まりの最前線などの講話をいただきました。その後、わざわざ成田空港税関から来県いただいた麻薬探知犬2頭とお2人のハンドラーの方からのデモンストレーション(写真)。麻薬探知犬が麻薬の臭いの付いた小物を入れたバッグを見事探り当て、大きな拍手が起きていました。

参加した生徒からは、「薬物乱用の危険性をあらためて実感した」「麻薬探知犬が穏やかに行動するように訓練されていて驚いた」「動物にかかわる仕事をしたいと思っていたので、税関の仕事に興味を持った」などの声が聞かれました。

キャリア教育としても意義深い講演会でした。